



第46代会長

佐藤 泰文

湯河原ロータリークラブの設立50年を迎えまして、会員一同、先代の功績に感謝いたし喜びに堪えません。

さて、この50年、高度成長、バブル、そして崩壊と時代の変遷に考えさせられるところがあります。華やかな温泉街も、なんとなく静かな街に思える今日です。

ロータリークラブに入会させていただき、20年近くになります。入会時、この先の10年は、20年とは膨らむ思いでした。

入会した93年は、まだバブル景気の余韻もあり、湯河原クラブは最高の会員数でした。それから12年、私の会長の年には、半分近くの会員数になり、当時の活動を羨ましく思えます。

『奉仕の理想』の理念を頭に、何か忘れた現代社会の中、みなさんの熱意と情熱をいただき貢献できたと、会長時代を思い出します。毎週の会長挨拶で、その時の出会いは、その時、只一度の巡り会いで、出会いの因縁を大切に、まさに世は無常であります、と、初回での挨拶でした。立派な人にお布施をすれば、生まれ変わった後素晴らしい果報が戻ってくる「因果応報」と巡り回った輪廻の世界観を信じる古代印度の時代の話しや、脚下照顧、甘露、仏教から生まれた生活用語など、また、自然環境、時事経済等、改めて勉強させていただきました。

自己中心の欲望の目を離れて、公平に静かに眺める、太陽の光り、地球の熱、天地の動きも、自己中心に動いているのではありません、他に対して己を捧げる思いこそ、永遠の平和を願うものであり「ロータリーの精神」に相等しく、結果は果報に繋がるものです。

『ロータリーは分かちあいの心』のテーマで、達磨大師の「結果自然成」の言葉で、多くの人達と出会いが出来たことを感謝し、会長の一年を終わりました。



第47代会長

高橋 延幸

振りかえってみますと、エレクトになる前年、先輩から「お前も選挙が終わりホッと出来る一年であろうが、多分、次々年度は、狭間の年で行事はあまり無いから楽な年度だから、いつかはやらなければならないから…」と、甘い言葉に誘われてしまい、お受けしたのが、入会7年目のことでした。

入会7年目での大役には、かなりの戸惑いを感じました。

まだまだ、ロータリーの精神、四つのテスト等、これらをこれから勉強して行くつもりでありましたのに、ロータリークラブに関しての知識不足や経験の浅さを先輩会員の皆様の助けに

より一年間の会長職を務めることができました。

当時の基本方針は、月一回 カレーの日を設け夜間例会を増やし米山奨学生とクラブ会員とのより深い繋がりをはかり、伝統である「親睦からの奉仕」を掲げました。

当初、何も無い年度の予定でしたので、お試しのつもりで、地区に提出した企画が通ってしまい、しかも2,000ドルの補助までついてしまい、驚きと戸惑いを感じました。

ロータリー事業にサッカー少年団の皆さんにも参加をしていただきました。

大会共催、サッカーボールの寄贈、お陰様で町立湯河原美術館の庭園整備事業に参加させていただき、日本庭園にはいろはもみじを10本、サッカー少年と保護者の方達までも交え植樹式ができました。

立山ロータリークラブの20周年式典の参加、立山ロータリークラブの皆さんの熱い歓迎に遠い距離も忘れてしまうくらいの素晴らしい出会いとなりました。

気楽なつもりで引き受けてしまった会長職でしたが、多くの行事に参加させていただき、そして、多くの経験を積ませていただきました。

会長が頼りないと会員の皆さんが心配され、例会にたくさん集まっていただきました。

改めてクラブ会員の皆様に心から感謝申し上げます。誠に有難うございました。

通過点である50周年の節目を過ぎ、今後も奉仕の心を忘れないクラブでありつづけましょう!



町立湯河原美術館の日本庭園に
植樹された“いろはもみじ” (現在の写真)



第48代会長

石川 雅雄

私は湯河原ロータリークラブ創立25周年の会長をやり、今回二度目の会長を引き受ける事になりましたが、改めて何を目標にしようか考えました。

そこで今まで一回も実行していなかった

「四つのテスト」

- ①真実かどうか
- ②みんなに公平か
- ③好意と友情を深めるか
- ④みんなのためになるかどうか

を例会の初めに唱和をする事にしました。又暫く途絶えていたクリスマスケーキを会員に配付する事を復活させました。

それにタイミング良く（今さら人に聞けない）「わかりやすいロータリー」（ロータリアン必携）が発刊されましたので、新旧会員にロータリーの認識を新たにさせていただくために会員全員に配付を致しました。

今、振り返って良かったと思っております。



配付した冊子
「わかりやすいロータリー」
2009年（平成21年）6月に発行されたもの



第49代会長

小松 雄成

理想とする「良いロータリークラブ」とは、どんなクラブでしょうか？

後藤定毅ガバナーによれば、「ロータリアンは、人間的にも、職業人としても素晴らしい」「ロータリーの会員企業であれば信頼でき安心」「あんな人になりたい。あんな人のいる組織に入りたい」と地域の人達から言われるようなクラブになるように、共にロータリーを楽しみ、学び、そして行動しましょうということでした。

そのための地区の役割としてクラブを支援することと位置付け、今年度の運営方針を表明されました。

私としては、次年度に創立50周年を迎える「湯河原クラブらしさ」を発揮できるようなクラブ運営に努めました。

1. 例会出席率は、かつてのように100%を目指す。
会員間では、和気藹々、和やかな雰囲気有意義な時間を過ごしたい。

ゲスト・ビジターには湯河原における職業奉仕、職業倫理の基本である「おもてなしの心」で接する。

2. 会員増強は、少なくとも2名の増加を目標に全力をあげる。
3. 10周年の城山入口山もみじの除草刈り、45周年の池峯のもみじの育成、湯河原美術館のいろはもみじ等の庭園の維持管理を、前年に引き続き活動する。
4. 財団、米山の活動については、予算計上するなど一層の理解のもとに、引き続き堅実に目標に向かって努力する。



○2010-2011年度特筆すべき出来事

1. 平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災者支援については、第9グループ各クラブの協力により、衣類等の救援物資を収集し、鈴広のトラックにより、被災地へ搬送された。なお、地区での義援金についても、会員の皆様より多大なご協力を賜り、ありがとうございました。
2. 湯河原南RCの前会員5名が当クラブに入会され、共にロータリー活動に力を注ぐことになった。

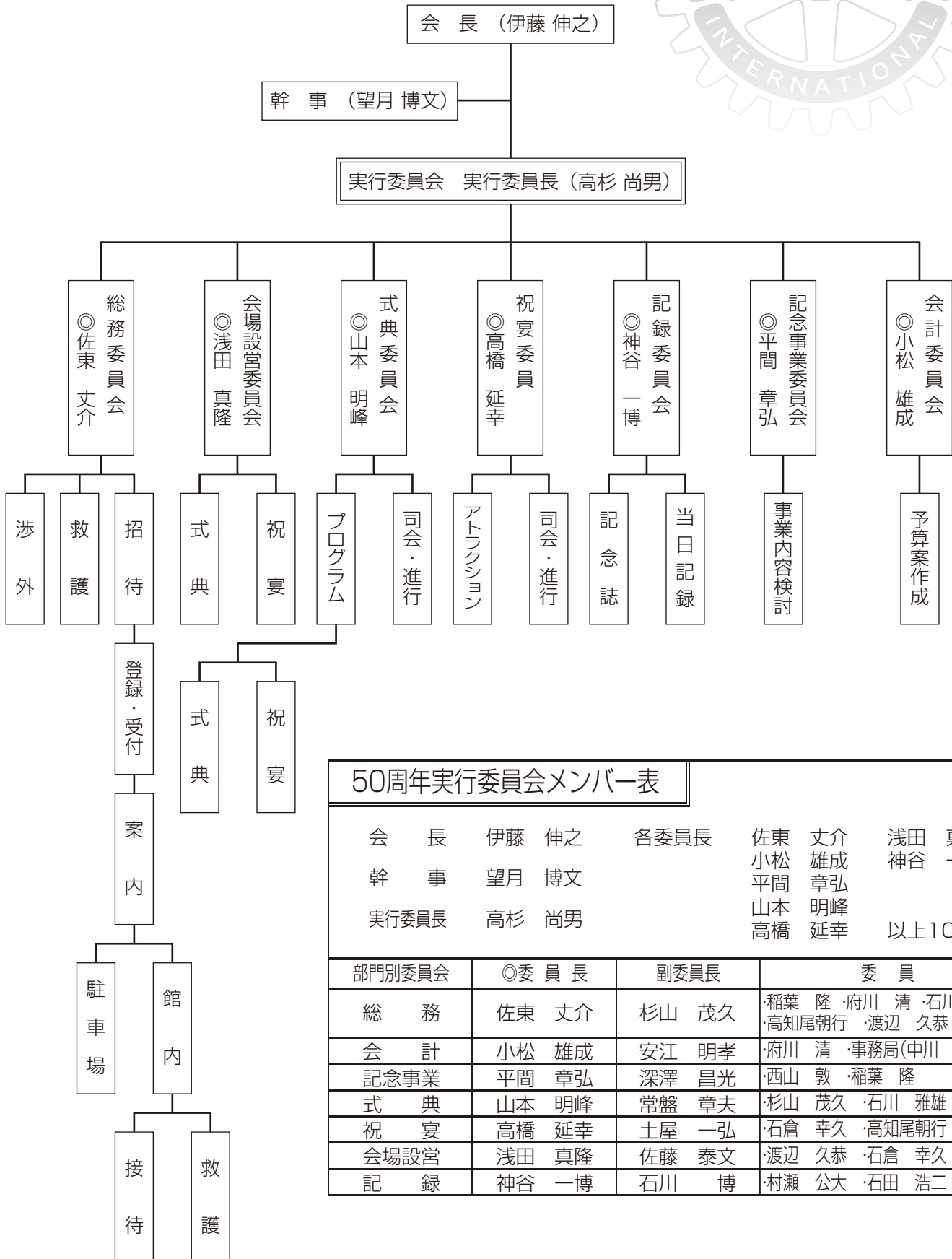
当クラブは、スポンサークラブとして、ある時は力を合わせ、また競い合って奉仕活動を行ってきたが、湯河原南RCは40周年を機に解散することになった。

特に① 観光会館上への万葉の草花の植栽・育成

- ② 千歳川での四季の花（菜の花、コスモス）の種まき、育成など、自然環境の保護・育成に力を入れて活動されてきました。



50周年記念式典大会組織図



会 長	伊藤 伸之	各委員長	佐東 丈介	浅田 真隆
幹 事	望月 博文		小松 雄成	神谷 一博
実行委員長	高杉 尚男		平間 章弘	
			山本 明峰	
			高橋 延幸	以上10名
部門別委員会	◎委員長	副委員長	委 員	
総 務	佐東 丈介	杉山 茂久	稲葉 隆・府川 清・石川 雅雄 高知尾朝行・渡辺 久恭	
会 計	小松 雄成	安江 明孝	府川 清・事務局(中川 悦子)	
記念事業	平間 章弘	深澤 昌光	西山 敦・稲葉 隆	
式 典	山本 明峰	常盤 章夫	杉山 茂久・石川 雅雄	
祝 宴	高橋 延幸	土屋 一弘	石倉 幸久・高知尾朝行	
会場設営	浅田 真隆	佐藤 泰文	渡辺 久恭・石倉 幸久	
記 録	神谷 一博	石川 博	村瀬 公大・石田 浩二	

湯河原ロータリークラブ創立経緯

第一回準備会

日 時 昭和37年2月26日 午後3時

場 所 天野屋旅館新館

天野弘之氏提唱により湯河原ロータリークラブ

(仮称)結成につき準備会開催

出席者 天野弘之、高橋柳吉、小沢栄三郎、

小沢新太郎、檜原正愛、加藤福松

決議 1. 小田原ロータリークラブをスポンサーク
ラブとして湯河原ロータリークラブ(仮称)
を設立すること。

2. 本日会合の6氏をキーマンと決定。

第二回準備会

日 時 昭和37年3月2日 午後2時

場 所 天野屋旅館新館

出席者 天野弘之、高橋柳吉、小沢栄三郎、

小沢新太郎、檜原正愛、加藤福松

決議 1. 当初25名位にて発足のこと。

2. 来る3月15日各地区(真鶴・吉浜・温泉場・
奥湯河原)予想メンバー持寄る事、

第三回準備会

日 時 昭和37年3月15日 午後3時

場 所 天野屋旅館新館

出席者 天野弘之、高橋柳吉、小沢栄三郎、

小沢新太郎、檜原正愛、加藤福松

スポンサークラブ小田原ロータリークラ
ブより指導者として

飯沼相三郎 小田原ロータリークラブ理事

佐藤 謙吉 小田原ロータリークラブ理事

井上 仙蔵 小田原ロータリークラブ幹事

八亀 武雄 湯河原町長

橋本 徳治 真鶴町長

チャーターメンバー 浜田三郎、平井吉之助

矢ノ下美智雄、三氏欠席の外全員

湯河原ロータリークラブ創立総会次第(案)

1. 開会の辞 スポンサークラブ幹事 井上 仙蔵

1. 君が代斉唱

1. 来賓紹介 特別代表 宮坂寛次郎

1. 経過報告 同上

1. 議事 議長 特別代表

1. 役員選任 同上

1. 役員発表 同上

1. 会長挨拶

1. メンバー紹介 湯河原クラブ会長

1. ガバナー告示 中村米平ガバナー

1. 来賓祝辞

1. 閉会の辞 湯河原クラブ副会長

以 上

準備会は和気あいあいのうちにも極めて厳粛に
行われ定款の決定並に役員選任は議長一任として
定款は別添標準ロータリークラブ定款並に推奨ク
ラブ細則に則り、役員は別項の通り決定した。

理 事 会 長 天野 弘之 幹 事 加藤 福松

理 事 副会長 小沢栄三郎 会 計 八亀 広蔵

理 事 小沢新太郎 会場監督 八亀 昌美

理 事 檜原 正愛 理 事 高橋 柳吉

理 事 伊藤 鶴松

職業奉仕委員長 小沢新太郎

社会奉仕委員長 檜原 正愛

国際奉仕委員長 高橋 柳吉

クラブ奉仕担当理事 小沢栄三郎



尚ロータリークラブ関係の来賓及び八亀湯河原、橋本真鶴両町長からも丁寧な祝辞を頂戴した。式後盛大なビールパーティーでクラブの発展を祝し、仮クラブとして発足した。又、定款中に入会金1万円、年額会費2万円 例会日 毎週金曜日 午後12時30分より1時30分。

例会場 西相信用金庫本店会議室と定めた。

特別代表 宮坂寛次郎 事務員 堀氏 出席

決議1.チャーターメンバーとして次の通り24名を決定。

湯河原ロータリークラブチャーターメンバー

天野 弘之(日本旅館) 杉山 実(石油販売)

五十嵐寅治(ホテル) 柏木 英雄(幼稚園)

八亀 昌美(日本料理) 加藤 福松(請負業)

平井吉之助(石材販売) 脇山 長男(港湾建設)

橋本 平蔵(住宅経営) 松井 利男(信用金庫)

小沢栄三郎(不動産賃貸) 矢ノ下美智雄(短期金融)

八亀 広蔵(温泉経営) 奈良原正愛(繊維品販売)

吉光 閱爾(耳鼻咽喉科医) 直居 重雄(ゴルフコース)

平間 茂夫(歯科医) 佐藤 咲三(ヘルスリゾート)

中根 孝保(医学研究) 高橋 柳吉(観光事業)

伊藤 鶴松(旅館組合) 小沢新太郎(柑橘栽培)

熊本 賢三(精油製品販売) 浜田 三郎(病院)

2.小田原ロータリークラブへチャーターメンバー提出のこと。

第四準備会

日時 昭和37年4月4日 午後2時

場所 天野屋旅館新館

出席者 天野弘之、高橋柳吉、小沢栄三郎、小沢新太郎、檜原正愛、加藤福松
スポンサークラブ小田原ロータリークラブより指導のため、掘事務員が出席。

決議 1.創立総会を次の通り決定

日時 昭和37年4月20日 午後1時

場所 天野屋旅館新館ロビー

2.各チャーターメンバーの職業分類再確認

3.定款案決定

4.4月9日(月)小田原ロータリークラブの例会をキーマンは見学のため出席すること。

創立総会

日時 昭和37年4月20日 午後1時

場所 天野屋旅館新館ロビー

来賓

中村 米吉 地区ガバナー

柳瀬 省吾 パストガバナー

湯浅 恭三 ガバナー・ノミニー

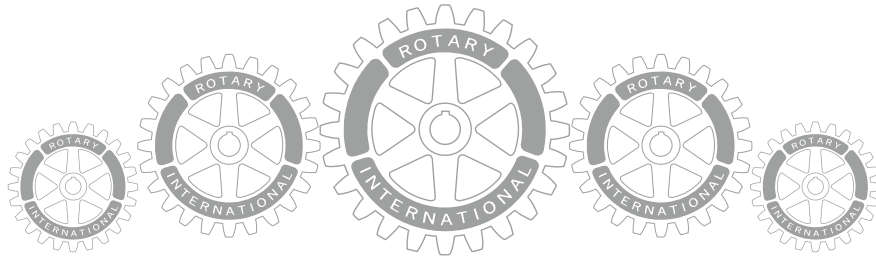
清瀬 二郎 拡大委員

岩崎 裕 第二分区代理

宮坂寛次郎 特別代表

武田 国三 小田原ロータリークラブ会長

今井徳左衛門 小田原ロータリークラブ幹事



50年間の記憶



初代 1962～63 (62/4/20創立)
会長 天野 弘之
R.I.会長 ニッチシ C. ラハリー
ターゲット 1.内部火を燃やせ 2.自信を発見せよ 3.力を伸ばせ 4.目的を表示せよ
ガバナー 中村 米吉 (東京北)
分区代理 岩崎 裕倭 (藤沢)
幹事 加藤 福松



第2代 1963～64
会長 天野 弘之
R.I.会長 カール P. ミラー
ターゲット 1.個人対個人 2.クラブ対クラブ 3.地区対地区
ガバナー 湯浅 恭三 (東京)
分区代理 今井 徳左衛門 (小田原)
幹事 加藤 福松



第3代 1964～65
会長 小沢栄三郎
R.I.会長 チャールズ W. ペテンギル
ターゲット ロータリーに生きよう
ガバナー 笹部 誠 (川崎)
分区代理 岩掘 政臣 (平塚)
幹事 八亀 昌美



第4代 1965～66
会長 直居 重雄
R.I.会長 C. P. H. ティーンストラ
ターゲット 1.行動 2.強化 3.継続性
ガバナー 鱸 正太郎 (静岡)
分区代理 天野 弘之 (湯河原)
幹事 杉山 実



第5代 1966～67
会長 榎原 正愛
R.I.会長 リチャード L. エバンス
ターゲット ロータリーでよりよい生活を
ガバナー 白山源三郎 (横浜)
分区代理 佐藤 謙吉 (小田原)
幹事 五味 淳芳



第6代 1967～68
会長 八亀 広蔵
R.I.会長 ルーサー H. ホッジス
ターゲット ロータリアンとしてのあなたの資格を効果的に
ガバナー 大沢伊三郎 (甲府)
分区代理 鹿島 孝二 (平塚)
幹事 稲葉 隆

50年間の記憶



第7代 1968～69
 会 長 高橋 柳吉
 R.I.会長 東ヶ崎 潔
 ターゲット 参加し敢行しよう
 ガバナー 箕浦 多一 (神奈川)
 分区代理 田辺 重明 (相模原)
 幹 事 三輪 宣照



第8代 1969～70
 会 長 吉光 閱爾
 R.I.会長 ジェームス F. コンウェイ
 ターゲット 再検討し刷新しよう
 ガバナー 上野 泰 (横浜東)
 分区代理 保坂 透 (厚木)
 幹 事 八亀 民夫



第9代 1970～71
 会 長 加藤 福松
 R.I.会長 ウィリアム E. ウォーク J r.
 ターゲット 隔たりを取り除こう ・人と人との間を ・諸国間の ・人とその生活環境
 ガバナー 入江 直祐 (神奈川)
 分区代理 柘山 寿郎 (秦野)
 幹 事 浅田 真章



第10代 1971～72
 会 長 八亀 昌美
 R.I.会長 アンスト G. ブライトホルツ
 ターゲット 善意は先ずあなたから
 ガバナー 田中 忠雄 (静岡)
 分区代理 蓑島 清夫 (小田原)
 幹 事 林 武蔵



第11代 1972～73
 会 長 杉山 実
 R.I.会長 ロイ D. ヒックマン
 ターゲット もう一度見直そう
 ガバナー 石川 吉 (川崎)
 分区代理 井上 嘉人 (小田原北)
 幹 事 岩井徳太郎



第12代 1973～74
 会 長 浅田 真章
 R.I.会長 ウィリアム C. カーター
 ターゲット 今こそ行動のとき
 ガバナー 今井 友之助 (甲府)
 分区代理 井上 茂平 (平塚)
 幹 事 石川 雅雄



第13代 1974～75
 会 長 林 武蔵
 R.I.会長 ウィリアム R. ロビンズ
 ターゲット ロータリーの精神を奮い起こせ
 ガバナー 山田 宗圀 (鎌倉)
 分区代理 古谷顕一郎 (箱根)
 幹 事 西山 清